



あすか No.3

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2006年4月10日 発行
第3号
発行者:宮前地区青少年指導員会
会長 永野 勝
事務局:宮前区役所地域振興課内
TEL 044-856-3135

こども達の笑顔は明日への希望 地域みんなで見守りましょう

宮前区青少年指導員連絡協議会会長
宮前区こども安全・安心協議会会長 永野 勝



去る3月6日「宮前区安全・安心まちづくり推進協議会」(黒沢一之会長)とその部会の一つとして「宮前区子ども安全・安心協議会」の2つの協議会が設立されました。

前者は、防災・防火・防犯・交通安全・環境整備の要素を総合的に押し進める為に、区民、事業者、関係団体、警察、消防、行政等の48団体・機関が参加する組織です。

後者はその部会の一つとして、こどもの安全・安心を推進するものとして、26団体・グループ・機関が参加して設立されました。

共に宮前区内の、区民・事業者・行政・専門機関の連携と協働を計り、地域の様々な人々の力を結集して、“安全・安心のまち宮前区”づくりを押し進めて行こうというものです。

私たち青少年指導員は一昨年から区内全域を一週間交代で、巡回パトロール活動を行ってまいりました。また各小・中学校PTAとの間で、パトロール情報交換会を年3回開催し、情報の交換・共有を計ってまいりました。しかしこどもの安全・安心を守るには、時間的にも空間(場所)的にも限られた部分しか担っていません。こどもに対する犯罪や事故を防ぐためには、時間的にも空間的にも隙間なくパトロールすることが必要になります。地域の様々な人々の目でこどもたち

を見守り、地域の危険箇所を発見・改善してゆくことが、抑止力として、犯罪を起こさせない、事故を起こさせないまちづくりになるのではないのでしょうか。

3月18日に開かれた青少年指導員+PTA共催の巡回パトロール情報交換会には、子ども安全・安心協議会委員の皆様にもご出席いただき、心強いお言葉の数々をいただきました。例えば宮前区老人クラブ連合会の永盛会長からは、各中学校区ごとの会員に声をかけて、高齢者の散歩を登下校時間に合わせて、こども達への声掛け・見守り活動を始めたいとお話をいただきました。また宮前ワンワンクラブの長野代表からは、犬の散歩の時に、ワンワンパトロールのシンボルカードを首から提げて行い、あいさつ運動、地域点検活動などを抜けて行きたいとお言葉もいただきました。さらに今後は中学校区ごとの情報交換会を開催して行こうとの確認もされました。

世代や団体の枠を超えて、地域の様々な人々がそれぞれの得意技を発揮し、無理をせずできる範囲で、見守り活動や危険箇所発見活動を、隙間なく重層的に行って行ければ、“安全・安心のまち宮前区”は実現するでしょう。私たち青少年指導員は、地域の人々の協力の輪をつないで行く役割も果たして行きたいと考えております。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

写真でつづる2005年度の主な活動



第7回 響け！みやまえ太鼓ミーティング

(8月27日、市民館大ホールにて)
満員の観客は、リズムカルで迫力のある太鼓に酔い
れました。その力強い太鼓の余韻が、いつまでも
私たちの魂(心)に響いています。



第24回 宮前区民祭

(11月27日、北部市場にて) 宮前区民のお祭りです。
舞台では9時～3時まで吹奏楽演奏、ダンス 舞踊など、
青果棟前ではパレード、舞台前の広場には約91もの出店・
展示があり、好天にも恵まれて会場は大盛況でした。

第3回 ディスカバーウォークみやまえ



用し、紙飛行機を作り、できばえを競っていました。前日用意しておいたカレー用食材もごはんをつけて4地区に配り、
みんなで食べ、遊び、ゲームを楽しんでおりました。

今回残念に思うことは、雨天のために綱引きができなかったことだけかな！(馬絹小台子ども会 会長 坂本 敬三)

雨にも負けず工夫を凝して・・・

「探そう！わたしのまちの自然」をテーマに“第3回
ディスカバーウォークみやまえ”を去る2月26日(日)
に開催しました。2週間前から、当日は雨の予報に、そ
れでもせめて曇りを期待しながら、準備は着々と進みま
した。当日、期待はずれの雨。主会場である、宮崎子ど
も文化センターでは、館長の配慮で、玄関先と、作業場
にブルーシートを張り、宮崎地区の子どもたちを歓迎し
ました。他の地区、有馬、宮前平、野川地区では、それ
ぞれが工夫を凝らし、ある地区では、全員がチラシを活

宮前地区青少年指導委員会宿泊視察研修

平成18年3月11日(土)～12日(日)にセントレア
(中部国際空港)、常滑焼など、参加人数19名により視察研修を実
施しました。特に、この空港は2005年2月17日に開港され、昨年行
われた「愛・地球博」で空の玄関役として大活躍した伊勢湾海上に
できた第1種空港です。

愛称のセントレア(Centrair)は中部(Central Japan)と
空港(Airport)を組み合わせた造語で、同空港管制の無線呼出し名
称および、英名の一部に用いられています。

この研修を通して青少年指導員相互の親睦、結束が、益々深まり
ました。



第20回宮前地区青少年作品展入選者

【書道の部】(入選者 17名)

No.	学年	氏名	所属子ども会
1	小学1年	酒井 麻衣	野川
2	小学2年	真島 結菜	馬絹小台
3	小学2年	藤本 拓也	馬絹小台
4	小学2年	渥美あすか	花の台
5	小学3年	斎藤 萌花	花の台
6	小学3年	山田 美香	有馬
7	小学3年	京極 麻由	花の台
8	小学3年	渥美さおり	花の台
9	小学4年	神場 悠子	花の台
10	小学4年	柴田 菜摘	有馬
11	小学4年	森 咲絵	野川
12	小学5年	上武 美貴	野川南台
13	小学5年	菊池 悠希	野川
14	小学6年	柴崎 果林	馬絹小台
15	小学6年	野崎 智子	有馬
16	小学6年	小尾 英雄	土橋
17	中学2年	坪内 春奈	野川南台

【絵画(1~17)・ちぎり絵(18~20)の部】(入選者 20名)

No.	学年	氏名	所属子ども会
1	小学1年	松尾 海渡	有馬
2	小学1年	八木沼太雅	土橋
3	小学1年	下迫 令奈	野川
4	小学1年	磯村 貴志	宮崎
5	小学2年	真島 結菜	馬絹小台
6	小学2年	伊藤 茉莉子	花の台
7	小学2年	荒木あかね	有馬
8	小学3年	石井 沙映	花の台
9	小学3年	久郷 浩幸	花の台
10	小学3年	深川優瞳子	花の台
11	小学3年	松本洋一郎	花の台
12	小学4年	神場 悠子	花の台
13	小学4年	佐藤 遥香	花の台
14	小学4年	喜屋武 彩	花の台
15	小学4年	林 美咲	馬絹小台
16	小学5年	村澤 悟海	馬絹小台
17	小学6年	野中 優介	野川
18	小学1年	上田 真子	花の台
19	小学2年	藤谷 明弘	花の台
20	小学3年	名古屋 梢	馬絹小台

【東京新聞社賞】

小学4年生	森 咲絵	野川子ども会
-------	------	--------

【青少年指導員会会長賞】

小学5年生	菊池 悠希	野川子ども会
-------	-------	--------

【区長賞】

小学1年生	酒井 麻衣	野川子ども会
-------	-------	--------

【東京新聞社賞】

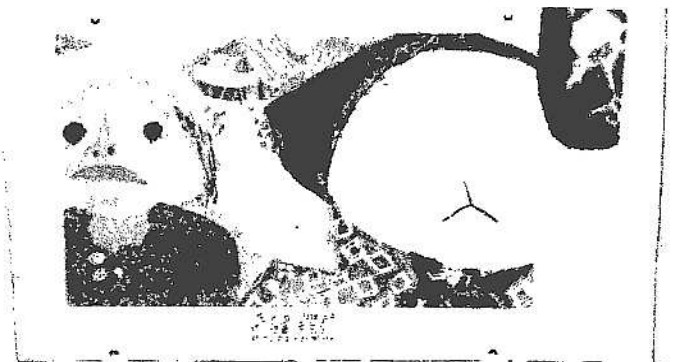
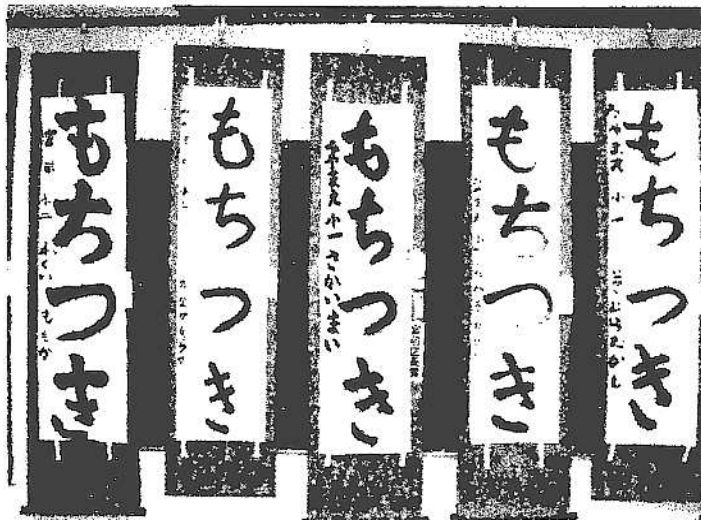
小学3年生	久郷 浩幸	花の台子ども会
-------	-------	---------

【青少年指導員会会長賞】

小学5年生	村澤 悟海	馬絹子ども会
-------	-------	--------

【区長賞】

小学2年生	藤谷 明弘	花の台子ども会
-------	-------	---------



作品展が、市民館にて12月4日(日)、入選作品展

が、12月5日(月)~6日(火)に行われました。お父さんと娘さん、お母さんと息子さん、おじさんやおばあさんとお孫さんなどたくさんの人たちが見に来てくれて、大盛況でした。

パソコンや携帯メールで手紙も年賀状も済ませてしまう時代ですが、多くの素晴らしい作品がたくさん展示されました。絵画もちぎり絵も素晴らしい作品です。どの作品にも賞を出してあげたいですね。

審査員として、川崎市立宮崎台小学校の黒谷祥子先生(書道の部)と川崎市立田島小学校の中臣信丈先生(絵画・ちぎり絵部)にお願いしました。

平成17年度 宮前地区青少年指導員 事業報告

期 日	事 業 名	会 場
4月12日	平成17年度 総会	宮前区役所
6月11日	宮前区青少年指導員連絡協議会研修会	宮前区役所
7月中	神奈川県環境実態調査	宮前区内
7月17日～31日	宮前地区巡回映画会	宮前地区内(9ヶ所)
8月27日	第7回響け!みやまえ太鼓ミーティング	宮前市民館
9月20日	広報誌『あすか』2号発行	区民活動支援コーナー
10月15日	区老連スポーツ大会	富士見台小学校
11月6日	第38回神奈川県青少年指導員大会	伊勢原市民文化会館
11月27日	第24回宮前区民祭	北部市場
12月4日	第20回宮前地区青少年作品展	宮前市民館
12月5日～6日	第20回宮前地区青少年作品展 入選作品展示会	宮前市民館 市民ギャラリー
12月11日	川崎市青少年指導員研修会	等々力緑地
1月22日(18年)	神奈川県青少年育成活動推進者表彰式	横浜市開港記念会館
2月10日	川崎市青少年健全育成功労者表彰式	いさご会館
2月26日	ディスカバーウォークみやまえ	宮崎子ども文化センター他
3月11日～12日	宿泊視察研修会	中部国際空港・知多半島
毎月1回	巡回パトロール	宮前区内

地区紹介：今回は野川地区です。

平成16年度より、青少年指導員による地域パトロールが開始されておよそ2年が過ぎました。私たち野川地区におきましては、PTAと協力して四校(野川中、野川小、南野川小、西野川小)の校外委員会へ参加させていただき、情報交換などを行ってきました。その中で夜のパトロールは危険を伴うので、四校のPTAが、背中に『青少年指導員パトロール』の文字入りベストと笛(下記の写真参照)をプレゼントしてくれました。とても嬉しかったです。

もう一つパトロールに関連する活動ですが、『地域の環境』について考えてみました。野川地区は繁華街がありませんので、青少年のたまり場になり困る場所は特にありません。しかし、通学路の街灯が切れて、暗くなる場所が多くあり、気になりましたので、すぐに始められる対策として『一戸一灯運動』を考えました。まだ、町会、自治会、学校に検討をお願いするという段階ですが、子どもたちのためにも明るく安全な地域になってほしいと思っています。

【一戸一灯運動】で安心な街づくり

昨今、大人だけでなく子どもまでもが凶悪犯罪に巻き込まれる事の多い世の中になってしまいました。数十年前、「いずれ日本も、現在アメリカが抱えている犯罪社会と同じような状況になるだろう」と言われていたことを思い出しました。今、そのアメリカも環境を整える事で犯罪件数が、大幅に減少したとされています。

日本もまた、自分たち一人ひとりが出来る事から始めようと、数多くの地域が【地域から始める防犯運動】に取り組んでいます。その中に地域を明るくする事で安心感のある、そして犯罪者への抑止力となるだろう【一戸一灯運動】があります。各家庭の門灯や玄関灯を朝まで点灯させておくものです。

気になる電気代ですが、

20Wの電球で10時間点灯して、1ヶ月 約140円ほどです。

40Wの電球で10時間点灯して、1ヶ月 約300円ほどです。

60Wの電球で10時間点灯して、1ヶ月 約360円ほどです。

この運動により、犯罪件数が減少した地域が数多くあります。

私たちの地域でも【一戸一灯運動】を広げてみませんか？



編集後記 昨年の3月に念願の広報誌『あすか』の創刊号を発行して、今回3号になります。この広報誌によって、地域のすべての人たちに、私たち青少年指導員の活動を知っていただき、地域の人たちと協力しあい、子どもたちが健やかに育つ、安心の町にしていきたいと私たち青少年指導員は願っています。